

1月 乳幼児の健康診査 ☎ネウボラ課 母子保健担当 ☎424-9087

1歳6か月と3歳4か月健康診査の受診方法は集団になりますが、受付時や健診中の混雑を緩和し、新型コロナウイルスを含む感染症の拡大を防止するため、受付時間を指定してのご案内となります。

4か月と10か月健康診査の受診方法は引き続き集団と個別を選択できます。集団は市役所、個別は各医療機関へ予約の上、受診してください。

各健診の対象者には通知をしますので、詳細は通知文でご確認ください。

高齢者インフルエンザ予防接種は1月31日(月)まで

☎接種日に65歳以上で、市内に住民登録がある方

接種日に60～64歳で市内に住民登録があり、心臓、腎臓、呼吸器の機能障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害がある方（医師の診断書又は身体障害者手帳の写し要提出。詳しくは保健センターまで）

☎自己負担額1,500円（生活保護受給者証持参の場合は無料）

実施方法／

和光・朝霞・志木・新座市内（朝霞地区）及び県内の指定医療機関にて実施。予約・予約票の受け取りは、直接、医療機関で

高齢者肺炎球菌の定期予防接種は3月31日(木)まで

今年度対象の方は、自己負担3,000円で接種していただくことができます（ただし、過去に高齢者肺炎球菌ワクチン実施済の方は除く）。この機会を逃すと、その後の接種は全額自己負担となります。接種を検討されている方は、この期間での接種をおすすめします。

☎市内及び県内指定医療機関

☎接種日に市内に住民登録があり、過去に高齢者肺炎球菌ワクチン「ニューモバックス」を一度も接種したことがなく（自費での接種含む）、令和4年4月1日（金）時点で、以下の年齢の方。対象の方には、令和3年4月に通知を送付済です。

65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳

☎自己負担額3,000円 ☎医療機関へ直接問い合わせください

●定期予防接種は、接種日や医療機関、過去の接種歴など、規定の条件をひとつでも外れると全額自費扱いとなります

●生活保護受給者は、「生活保護受給者証」を接種時に提示した場合のみ無料です

●入院や施設入所などにより指定医療機関以外での接種を希望する場合、接種前の手続きが必要です。必ず接種前に、時間の余裕を持って保健センターへご連絡ください（事前手続きが必要）



▲市HP
「高齢者の予防接種」

**年頭所感**

朝霞地区医師会 会長 村山 正昭 ☎464-4666

わたしたちの
健 康

新年あけましておめでとうございます。昨年も引き続き、新型コロナウイルス感染症のパンデミック（世界規模の流行）に翻弄されました。このパンデミックにより、多くの方が親族や友人を亡くされました。新年ではありますが、改めてお悔やみを申し上げます。また、感染された方の中には後遺症に悩まれている方も少なからずおられます。さらに、直接感染しなくても今までの慣れ親しんできた人間関係、仕事をはじめとする社会生活を送れない為に、精神的に、また、経済的に多くの方が傷つき悩んでおられることと思います。

しかし、私たちは100年に1回とも言われる感染症のパンデミックを経験することによって、感染症は人が密集する所でり患しやすいこと、人が移動するとそれに伴い広がって行くことを再確認する事が出来ました。

感染症においては「り患予防・重症化予防にワクチン接種がいかに大切か」ということが、ワクチン接種が市民の方に十分行き渡る前後の感

二種混合(ジフテリア・破傷風／DT)予防接種は終わりましたか？

11～13歳未満の方は、二種混合(ジフテリア・破傷風／DT)2期の定期(法で定められた)予防接種があります。まだ接種をしていない方は、接種を受けましょう。

☎小学校5年生で、接種日に市内に住民登録がある方

☎11～13歳の誕生日の前日までに、二種混合(DT)ワクチンを1回接種

☎母子手帳(必須)、5月に送付済の予防接種予約票、

医療機関に指示されたもの(保険証など)

●11歳になる前に接種すると自己負担となりますのでご注意ください

医療機関で受ける胃・乳・子宮頸がん検診の実施期間が終了します

☎胃・乳・子宮頸がん検診：健康保険医療課 ヘルスサポート担当 ☎424-9128

長寿医療健診：健康保険医療課 後期高齢者医療担当 ☎424-9151

検診の終了間際は、混雑が予想されます。受診希望の方は早めに病院へ問い合わせください。契約医療機関など詳細は健康ガイド（成人版）又は市HPをご確認ください。

☎1月31日(月)まで ☎直接、契約医療機関へ問い合わせください

●長寿医療健診(後期高齢者)は3月31日(木)まで実施しています



▲市HP
「個別健(検)診医療機関一覧」

女性限定の集団検診(子宮・乳・肺・大腸・骨粗しょう症)を実施します

☎健康保険医療課 ヘルスサポート担当 ☎424-9128

1～2時間で各がん検診を受診することができる女性限定の集団検診です。協会けんぽ加入の被扶養者の方(女性のみ)の特定健康診査も同時に受診できます。子宮・乳がん検診無料クーポン券を使用できる最後の機会です。ぜひご利用ください。

☎2月6日(日)・7日(月)8:00～11:00、13:00～15:30(15分間隔で受付)

☎1月5日(水)～7日(金)9:00～19:00に電話(0120-565-477)又はWeb

で先着順

●検査機器などがあり危険ですので、付き添いの方がいる場合を除き、お子様連れはご遠慮ください



▲Web予約
「女性特有のがん検診」

ヘルスアップ相談のお知らせ

☎健康保険医療課 ヘルスサポート担当 ☎424-9128

健診を受けた後、健診結果を確認し、必要に応じて生活習慣の見直しを行うことで、健康の保持・増進につながります。結果を正しく理解して、今後も元気に過ごしましょう。また、健診結果だけでなく、体全般についての相談も受け付けています。

☎1月16日(日)・17日(月) 9:30～11:30

☎保健師及び管理栄養士による個別相談 ☎1月14日(金)までに電話で

第42回 市民公開講座「胃がん治療について」(動画配信)

☎独立行政法人国立病院機構埼玉病院 経営企画室 ☎462-3062

動画配信期間／

1月21日(金)から約1か月間

●詳しくはHPをご確認ください



染状況の変化を比べれば、ご理解いただけると思います。全世界で新型コロナウイルス感染症に対する予防・治療に関する研究開発が行われてはいますが、今後どのようになって行くかは不明です。この感染症は、人類が自然界の出来事を理解するにはまだまだ力不足であることを、私たちに教えてくれているのかも知れません。

今、私たち医療界は皆さんと共に全力で新型コロナウイルスと戦っています。しかし、病気は新型コロナウイルスをはじめとする感染症ではありません。この感染症の影響による健康診断受診者の減少、体調不良時での病院受診控えなどにより、がんをはじめとする悪性新生物、糖尿病・高血圧症等の、病気の発見や治療開始の遅れが起きています。また、医療機関でも新型コロナウイルス感染症の治療に病床を取られ、他の疾患の患者さんの入院が出来なかったり、手術の遅延・件数の減少が起きています。医療機関はさまざまな感染対策をして診療をしておりますので、健診や体調不良時の医療機関受診控えをなさらないよう、よろしくお願い申し上げます。

医師会では、一般診療の質を確保しつつ、新型コロナウイルスの感染予防・発見・治療に務め、また市民の皆さんの多くのストレスと向き合いながら、今年も活動しますのでよろしくお願い申し上げます。

本年がポストコロナの光が見える年となることを祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。